

# すこやか Times

2022  
9月号



## 体力がついてきました！！

Y様は、以前は自転車で外出されておられましたが、コロナ禍で外出機会がなくなり、自宅で横になって過ごされる事が多くなりました。それに伴い、体力、歩行能力の低下が見られたため、すこやか生野通所リハビリを開始されました。

ご利用開始から、4カ月ですが体力測定では全てにおいて改善が見られています。特に、移動動作能力の指標であるTUGでは48.1秒から、13.4秒へと大幅に改善されておられます。

Y様も体力がついてきたと実感されておられ、ご利用中の笑顔も多く見られるようになり、もっと歩けるようになりたいと仰られておられます。

そのお気持ちに寄り添いながら、引き続き体力、歩行能力の向上をサポートさせていただきます。



パワーリハ歴：4か月 Y・K様

医療法人アエバ会  
介護老人保健施設

# すこやか生野

- 入所・短期入所  
TEL：06-6717-8002（代表）
- 通所リハビリテーション  
TEL：06-6717-8003（直通）
- 居宅介護支援事業所  
TEL：06-6717-8033（直通）

<https://www.aeba.or.jp>



アエバ会

検索

**無料見学体験会 随時実施中！**

お気軽にお問い合わせください。



# 作業で、Let's すこトレ!

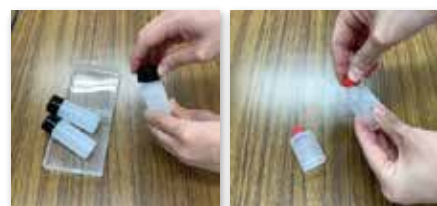
すこやか生野には、現在、理学療法士および作業療法士が在籍しており、入所・短期入所・通所リハを利用されている方に、在宅復帰・在宅療養支援を目的にリハビリテーションを提供しています。

今回は、作業療法士が実際にどのような作業活動を行っているのかをご紹介します。箸を使う、ボタンを留めるなど日常生活の中には手を使う場面が非常に多くあります。作業療法では様々な物品を使っての作業活動を通して手の運動を行い、生活上困っていることの問題解決に向けてリハビリを行っています。

ご紹介する作業活動で使用するものは、ご家庭にあるものでかまいません。ぜひご自宅でも行ってみてください!

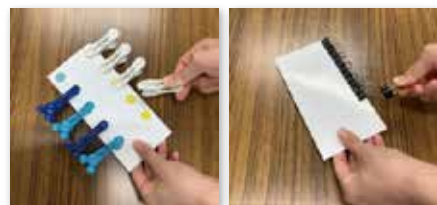
## ● ねじってはめる はずす作業

最初は容器も大きいものから取り組む方がやさしいです。慣れてきたら柔らかく小さな物に変えてみましょう。



## ● 指先の力で 留める はずす作業

最初は洗濯ばさみの様に開閉が柔らかくて大きいもので行い、指先の力がついてきたら小さいクリップなどに変えていきます。また、留める厚紙に目印のシールが貼ってあると分かりやすいです。最終的には数枚の紙を揃えて留めてみましょう。



## ● 大豆をつかむ はなす作業

大豆をお箸でつかみ、別の場所に運びます。お箸でつかむことが難しい場合は、手でつかみながら行ってください。



痛みがある方は無理をせず痛みのない範囲で行ってください。

**☎ 06-6717-8002(代表)** 担当：齋藤・豊田

## アエバ外科病院 地域医療連携室 入退院支援室

医療ソーシャルワーカー（以下 MSW）は地域連携室と呼ばれる部署に所属し、入院されている患者様の状態を把握したり、医師や看護師、リハビリと連携しながら退院に向けてのカンファレンスを開催したり、入院患者様との面談を行い入退院の調整を行ったりと各専門職と連携をとり、関係機関との調整を図る重要な仕事です。病院は身体を治療する場だけではなく、心の不安や心配を解決する場でもあるため、患者様がスムーズに退院し、社会復帰できるように MSW が援助します。

☎ (06)6715-0771 担当：平松

